

# 農のあるまちづくり 人づくり

10月

土曜講座

13:30~15:30

築百年の古民家・山崎邸で、農業とふれあう企画や、粉河地域の街おこしの取り組みが始まっています。門前町として栄えた歴史や文化を守りながら地域を発展させたい。そんな想いがエネルギーです。「ふれあい寺子屋」は地域の魅力を再発見する週1回の学びの遊び場です。

山崎邸

学びの遊び場

## ふれあい寺子屋

10月4日

ぶらくり丁で芋を売る!

さびれるぶらくり丁を活性化させようと、和歌山大学の学生らが開いたオープンカフェ「With」も10年目。



今年目標は「農商融合」、5月に畑を借りて自分たちで育てたサツマイモをぶらくり丁で売りたい。加工も販売方法も学生たちが考えて挑戦します。シャッター通り再生の可能性を和歌山大学経済学部足立基浩教授が出張講義します。

輝け!! 私達のぶらくり丁!



10月11日

紡いで織って  
私だけのコースター

和綿の栽培から始めて、綿を打ち、糸を紡ぎ、手織りして草木染めで作品を作る「グリーンライフシニアわかやま」(代表 山田俊治)の「紀の国コットン手織り広場」が山崎邸にやってきます。小学校1年生の教科書に出てくる「たぬきの糸車」を親子で体験してみましょう。障害のある人も高齢者も子どもたちも和綿の糸が優しくつなぎます。



キ〜カラカラ♪  
キ〜クルクル♪  
糸を紡ごう!



10月18日

たけのこまんの里の  
まちづくり

たけのこの里、山東を魅力ある楽しい地域にしようと、和歌山電鐵や四季の郷公園、伊太祈曾神社などの資源を生かしたイベントを次々に開催している「山東まちづくり会」が5周年を迎えました。耕作放棄地対策などにも力をいれ、人をつなぐ活動を広げています。展示中の「案山子めぐり」も定着しました。会長の湯川正純さんが報告します。



わ〜!!ビッグサイズの  
たけのこまん〜!!



10月25日

食育仕事人の公開授業

紀の川市内の小学校や保育所で田植えや稲刈り、籾摺りなどの体験を指導し、農業の大切さを子どもたちに伝えている食育仕事人で地域農士の西川武志さんが登場!山崎邸の大広間で公開授業を行います。夢は昔ながらの農業の復活、大面積を耕すこと。土のにおいのする笑顔でみなさんに語りかけます。



美味しいお米に  
なりますように♪



☆お知らせ☆

山崎邸では毎月第2土曜日を「めぐりの日」と定め、ふれあい寺子屋と同時にフリーマーケットなどのイベントも開催しています。



【主催】  
紀の川福祉コミュニティ農園  
【問い合わせ先】  
麦の郷紀の川・岩出生活支援センター  
☎0736-67-7080

山崎邸内 創(はじめ)カフェ  
☎0736-60-8233

☆駐車場が近くにありません。公共交通機関をご利用ください